

【R02-27】

DPC データベースを用いた、消化管疾患の短期成績・長期予後に関する多施設共同観察研究

1. 研究の対象

2014年1月～2023年12月までに当院消化器内科において消化管疾患にて入院診療された方

2. 研究目的・方法

目的：消化管疾患で入院診療された患者さんのうち、患者さんの状態や治療がどのように転帰に影響するのか、を明らかにすること

方法：研究担当者が、DPC データを集約します。新たな診療や検査の必要はありません。

研究期間：2024年9月30日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

DPC (Diagnosis Procedure Combination: 診断群分類包括評価) 制度とは、入院医療費を包括支払い方式に移行するために2012年度から本邦で導入された制度です。DPC 制度に参加する病院では、入院患者さん毎に「診断名」「入院・退院日」「入院時・退院時患者情報」「治療内容」「転帰」等の情報が体系的に整備されています。

4. 外部への試料・情報の提供

多施設の DPC データを集約し、どのような患者さんがどのような経過をたどったかを統計学的に調べます。各施設から得られたデータは東京大学医学部附属病院で統合され、個人が特定されないよう管理されます。個人が特定されないデータの病院間の移動は、パスワード付きの USB/CD-ROM または電子メールで行います。

5. 研究組織

東京大学医学部附属病院（研究主任施設）	消化器内科	新倉 量太
石川県立中央病院	消化器内科	土山 寿志
市立豊中病院	消化器内科	西田 勉
斗南病院	消化器内科	住吉 徹哉
福井県立病院	消化器内科	波佐谷 兼慶
長崎みなとメディカルセンター	消化器内科	本田 徹郎
周東総合病院	消化器内科	清時 秀
東京医科大学病院	内視鏡センター	永田 尚義
聖路加国際病院	消化器内科	池谷 敬
練馬光が丘病院	消化器内科	新井 雅裕
三井記念病院	消化器内科	戸田 信夫
JR 東京総合病院	消化器内科	岡本 真
東京警察病院	消化器内科	小椋 啓司

日赤医療センター
関東中央病院
医科学研究所附属病院
担当業務：解析
東京理科大学工学部

消化器内科 山本 信三
消化器内科 神宝 隆行
消化器内科 平田 喜裕
情報工学科 篠崎 智大

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることや他の研究機関への提供について患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

J R東京総合病院 消化器内科

住所：東京都渋谷区代々木 2-1-3

電話：03-3320-2210（代表）

担当者： 研究責任者 岡本 真（消化器内科 部長）

研究代表者：

東京大学医学部附属病院 消化器内科 新倉 量太

-----以上